

柴又地域学校改築懇談会 ～第3回～

令和6年2月28日（水）

葛飾区
葛飾区教育委員会

本日の内容

※本資料中の「柴又地域の学校」は柴又小学校・東柴又小学校・桜道中学校を指します

【本日のテーマ】 教育環境

柴又小学校単独改築案と柴又地域一連の改築案において、児童・生徒の教育環境を考え、意見交換します。

【本日の進め方】

- (1) アンケートの実施結果報告
- (2) 教育環境について、区から事例等を交え説明
- (3) 議論・意見交換

アンケート結果報告

別紙1「アンケート結果・回答一覧」のとおり

【今後の進め方（テーマ）】

◇第4回 「未来を見据えた教育環境の整備」

テーマ：望ましい学級数について

⇒人口・児童推計、適正規模 など

◇第5回 「地域の拠点となる学校づくり」

テーマ：施設規模、地域の拠点となる学校づくりについて

⇒施設規模・防災機能 など

(1) 柴又地域における学校改築（案）について

(案1)

柴又小学校の単独改築

(案2)

柴又小学校に東柴又小学校、桜道中学校も
含めた柴又地域一連の学校改築

柴又小学校と東柴又小学校をいずれか一方の敷地に一体で整備し、もう一方の空いた小学校の敷地を、単独改築が困難な桜道中学校の仮校舎として活用することで桜道中学校も改築する。

(1) 柴又地域における学校改築（案）について

柴又地域の新たな学校づくりの3つの柱

○ 工事中の教育環境への影響低減

○ 未来を見据えた教育環境の整備

○ 地域の拠点となる学校づくり

(2) 教育環境について

- ① 工事中の教育環境
 - ・ 騒音・振動問題
 - ・ 外遊びや運動場の確保
 - ・ 長期間にわたる改築工事

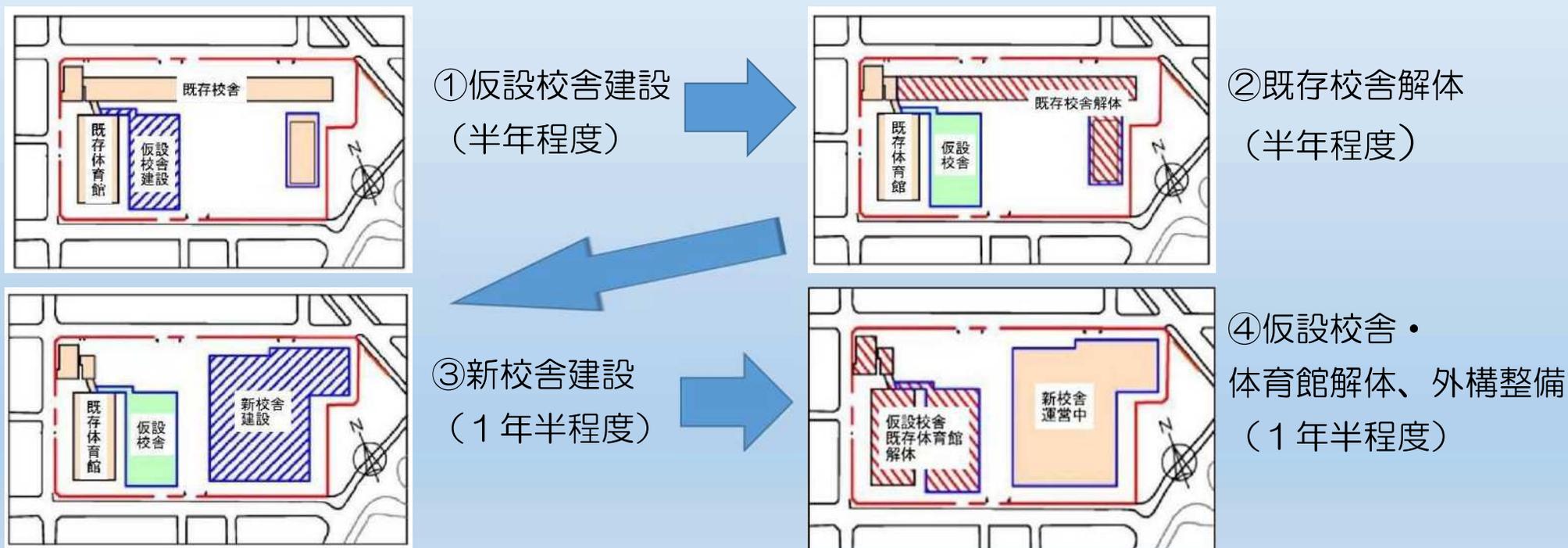
- ② 新校舎での教育環境
柴又地域に等しく新しい教育環境を整備

- ③ 柴又街道横断時の安全確保
柴又街道を横断する児童が増えることへの対応

(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

改築工事工程（案）：柴又小学校単独改築の場合



⇒騒音・振動の影響が大きく、屋外運動空間がほとんどない。

(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

施工上の騒音・振動対策



- 油圧破碎機を使用して振動・騒音低減
- 散水機にて粉じんの飛散防止
- 防音パネルを設置し、騒音低減



大割圧砕機



小割圧砕機

使用重機
(低騒音型重機)



(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

柴又地域の学校の状況



桜道中学校単独で改築する場合、敷地内に高圧線があるため、工事期間に影響が生じます。



(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

柴又地域の学校の状況

学校名	柴又小学校	東柴又小学校	桜道中学校
所在地	柴又四丁目30番1号	柴又五丁目12番15号	柴又四丁目3番1号
敷地面積	7,646m ²	10,215m ²	10,104m ²
延べ面積	5,232m ²	4,343m ²	6,407m ²
児童・生徒数	292人 特別支援学級24人	308人	414人
学級数	12学級 特別支援学級3学級	12学級	12学級
建築年	昭和40年	昭和38年	昭和35年

いずれの学校も建築から50年を超え、改築等を検討する時期にきています。

(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

【参考】 単独改築と一連改築の工期比較

柴又小学校	東柴又小学校	桜道中学校	一連改築
4 8 か月 (4 年)	5 1 か月 (4 年 3 か月)	7 8 か月 (6 年 6 か月)	7 2 か月 (6 年)

※上記の工事期間の他に、設計などで約3～4年かかります。

⇒一連の改築とすることで工期短縮のみならず、
工事と学校運営を同一敷地で行うことがないため、

- ① 騒音・振動の問題を避けることができ、
- ② 屋外運動スペースも確保できる。

(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

【参考】 他改築校の工事計画
＜道上小学校＞

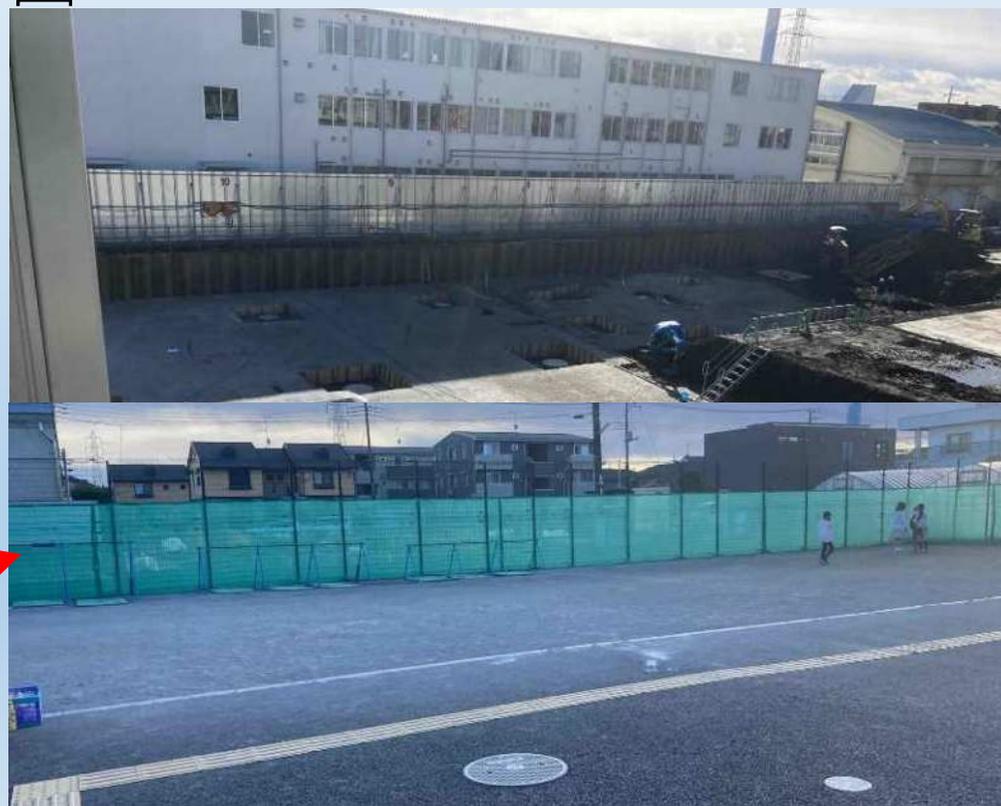


(2) 教育環境について

① 工事中の教育環境

【参考】 他改築校の工事計画

< 水元小学校 >



(2) 教育環境について

② 新校舎での教育環境

普通教室



学習センター
(学校図書館)



学年ラウンジ



創作テラス



(2) 教育環境について

② 新校舎での教育環境

ロビー



特別教室



体育館 (アリーナ)



(2) 教育環境について

② 新校舎での教育環境

<参考> 東柴又小学校の既存校舎



(2) 教育環境について

② 新校舎での教育環境

<参考> 桜道中学校の既存校舎



(2) 教育環境について

③ 柴又街道横断時の安全確保

通学区域・通学路

- ・別紙2「柴又・東柴又小学校の通学区域と通学路」参照

現状

- ・柴又街道を横断する際に利用している横断歩道は2か所

課題

- ・統合した場合、柴又街道を横断する児童が増える
→横断歩道の混雑、児童の安全確保

(3) 柴又地域一連の学校改築案のメリット・課題

◆柴又地域一連の学校改築案における教育環境メリット

騒音・振動の削減

- 工事エリアと学校運営エリアの分離

屋外運動空間の確保

- 外体育と外遊び時の外部施設への移動をなくす

新しい教育環境の整備

- 柴又地域に等しく新しい教育環境を効率的に整備

(3) 柴又地域一連の学校改築案のメリット・課題

◆柴又地域一連の学校改築案における教育環境の課題

通学区域・通学路

- 柴又街道を横断する児童の増加→安全確保が課題

児童の生活環境

- 統合校運営開始時に両校の児童が馴染めるか
- 在籍児童をよく知る教職員の配置と引継ぎ

(3) 柴又地域一連の学校改築案のメリット・課題

児童の交流

- ① 西渋谷小学校・四ツ木小学校の事例
 - ・ 展覧会やこども祭りなどの両校でのイベントへの招待
 - ・ 校舎・施設の見学会開催
 - ・ 区スポーツイベント（ロードレース・大縄大会）に2校混成チームで参加
 - ・ 各学年行事の共同開催
 - 1年：公園で生活科授業 2年：郵便屋さんごっこ
 - 3年：四つ木公園で遊ぶ 4年：スポーツ交流
 - 5年：岩井臨海学校で両校合同宿泊・行動
 - 6年：スポーツ交流

(3) 柴又地域一連の学校改築案のメリット・課題

児童の交流

② 児童ワークショップ



(3) 柴又地域一連の学校改築案のメリット・課題

統合後の教職員配置

< 18学級想定 >

校長 1、副校長 1、養護教諭 1、担任教諭 18、専科 3 (+加配)

< 参考：6～16学級の場合 >

校長 1、副校長 1、養護教諭 1、担任教諭 (学級数)、専科 2

◆教職員の配置や職員数については、児童の状況を把握した両校それぞれの先生を各学年に配置できる。

⇒各学年に両方の学校・学年の担任を1人ずつ配置することで、児童の配慮・把握ができるような教職員配置が可能。

(4) 柴又単独改築と一連の改築（案）の教育環境比較

	柴又単独改築	柴又一連の改築（案）
工事期間中の環境	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音・振動の影響は大 ・外運動環境なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・騒音・振動の影響は少 ・外運動環境を確保できる ・東柴又小学校、桜道中学校も含めて工期短縮
通学区域・通学路	—	<ul style="list-style-type: none"> ・一部児童は通学距離が長くなる ・柴又街道を渡る児童増加 ⇒交通誘導員配置等の検討
児童の生活環境	—	<ul style="list-style-type: none"> ・環境の変化による児童の生活の変化 ⇒・児童の交流準備の検討 ・児童に配慮した教員配置の検討
歴史・文化 (第5回テーマ)	—	<ul style="list-style-type: none"> ・両校の文化を柴又地域で共有できる ・統合校への継承検討

(5) 質疑・お問い合わせ

質 疑

以下のいずれかで、可能な限り具体的にお願いいたします。

(1) 専用入力フォーム

右側のQRコードをスマホ等で読み取り、
入力をお願いいたします。

(2) 質疑票をFAX

本日の配布資料にある質疑票にご記入のうえ、
03-5698-1536 までFAXを送付ください。

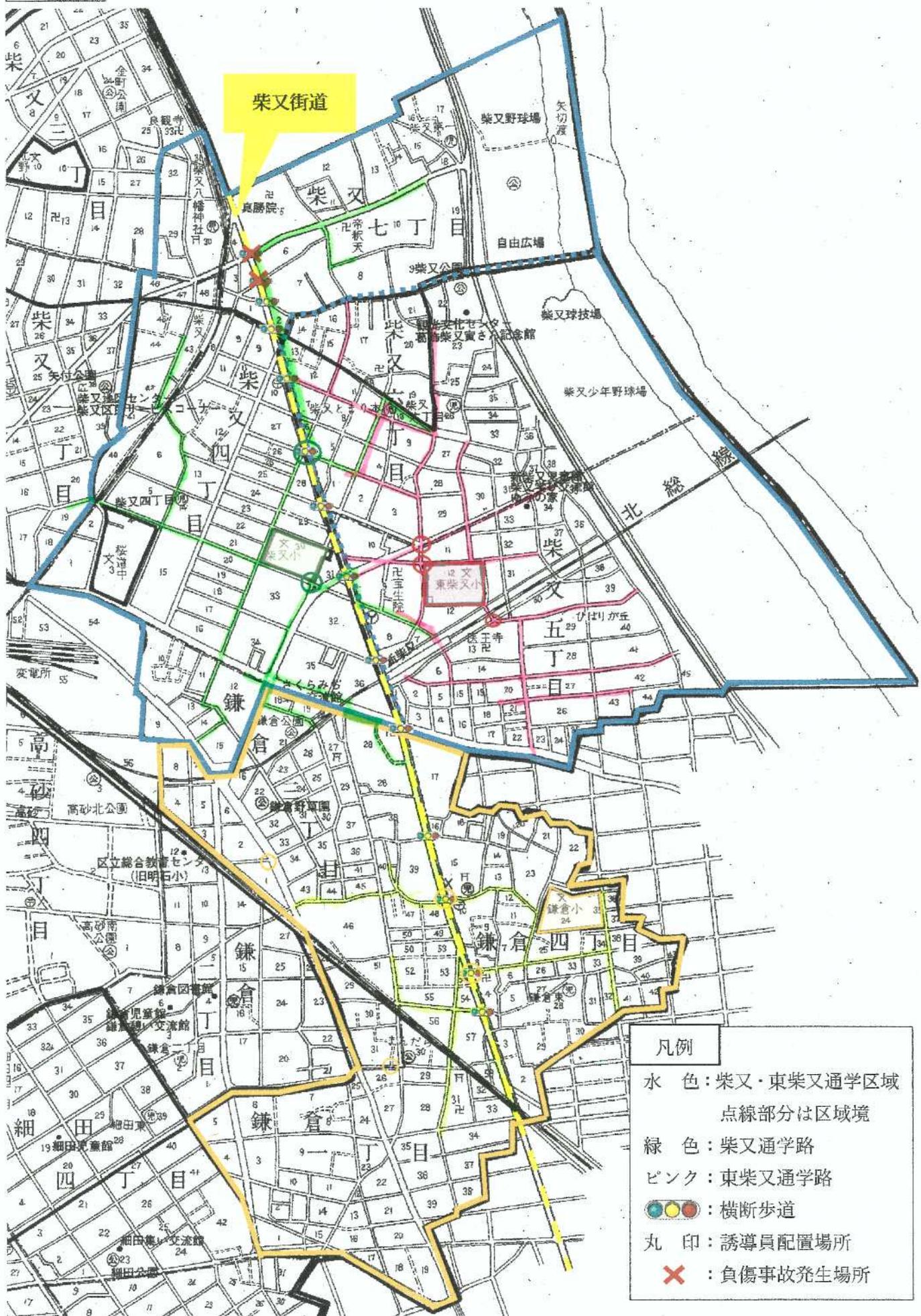


別紙1 アンケート結果・回答一覧

ご意見・ご質問	回答など
(1)教育環境	
<p>仮校舎の整備地は、他にも検討したのか。</p>	<p>区では、現在の学校敷地以外の場所での改築についても検討をしました。現在の学校の敷地以外の場所に仮校舎を整備する場合には、5,300㎡程度の延べ面積が必要になります。</p> <p>5,300㎡程度の大規模な学校を建設するには、敷地面積のほか法律上の規制、その土地の状況、さらには児童の通学距離なども考慮する必要があります。柴又小学校、東柴又小学校の通学区域及びその周辺で、学校整備に合致するような敷地がないのが現状です。</p>
<p>仮校舎の整備地は、高砂の総合教育センターの引き込み線の所にできないのか。</p>	<p>柴又・東柴又小学校に仮校舎を整備する際の規模想定については、第5回で説明します。</p>
(3)施設規模・地域の拠点となる学校づくり	
<p>3校が2校になると、避難所はどこどこになって、人数はどうなるのか。</p>	<p>一連の改築が終わった後の学校避難所については、桜道中学校新校舎と統合した小学校の2か所を想定しております。収容人数の規模想定については、第5回の施設規模の中で説明・意見交換を予定しております。</p>
<p>柴又小学校・東柴又小学校ともに、それぞれ地域と繋がっているイベントなどがあるが、それはどうなるのか。統合とともに地域との繋がりが文化がなくなるのは良くない。</p>	<p>それぞれの学校が培ってきた文化・歴史は非常に重みのあるものと考えております。将来の柴又地域の児童・生徒が等しく将来にわたっても継承していけるよう、地域、学校、区が連携して検討していくことが必要だと考えます。歴史・文化やイベント等については、第5回の懇談会で意見交換していきます。</p>

別紙 2

柴又小学校・東柴又小学校の通学区域と通学路



- 凡例
- 水色：柴又・東柴又通学区域
 - 点線部分は区域境
 - 緑色：柴又通学路
 - ピンク：東柴又通学路
 - ：横断歩道
 - 印：誘導員配置場所
 - ×：負傷事故発生場所

柴又街道交通量データ

南行(水戸街道～蔵前橋通り方面)

	7～8時	8～9時	13～14時	14～15時	15～16時	計
令和元年11月1日(金)	297	304	184	272	245	1,302
令和2年11月6日(金)	308	307	219	285	242	1,361
令和3年11月5日(金)	314	288	232	240	266	1,340
令和4年11月4日(金)	290	274	220	250	258	1,292
令和5年11月10日(金)	272	262	184	212	196	1,126

北行(蔵前橋通り～水戸街道方面)

	7～8時	8～9時	13～14時	14～15時	15～16時	計
令和元年11月1日(金)	211	224	240	273	287	1,235
令和2年11月6日(金)	213	261	275	266	291	1,306
令和3年11月5日(金)	222	227	242	246	280	1,217
令和4年11月4日(金)	221	214	226	290	258	1,209
令和5年11月10日(金)	222	249	246	262	259	1,238